



痛みが少なく、回復が早い、

婦人科腹腔鏡手術のお話

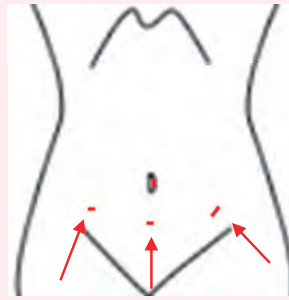
川崎幸病院
婦人科 部長
長谷川 明俊

日本産婦人科学会専門医/日本婦人科腫瘍専門医/
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医/日本内視鏡外科学会技術認定医

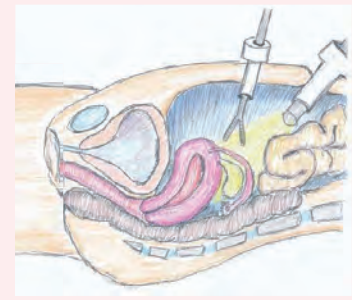


① 腹腔鏡手術とは

まず、全身麻酔（意識がなくなる麻酔）をしてから、おなかに小さな切開（10mm前後）をいれて、5～12mmの筒を3～4本挿入します。その筒をとおして内視鏡をおなかの中に入れます。内視鏡の画像をテレビモニターでうつし、筒をとおして器械を出し入れして腹腔鏡手術を行います。さらに状況次第では臍（へそ）のくぼみにだけ切開を入れる手術（単孔手術）も可能です。



10mm前後の傷が3～4か所 筒をとおして手術を行います



② 開腹手術と比べてのメリット

- 傷が小さいので痛みが楽で入院期間が短く、社会復帰が早い
- 美容的に優れている
- 繊細な操作が可能で出血量が少なく、手術後の癒着も少ない

※開腹手術にしても腹腔鏡手術にしても同じ手術で、合併症（手術に伴う病気）はどちらでも起こる可能性はあります。しかし、腹腔鏡手術は内視鏡技術認定医が手術を行うことにより、より安全に行うことができると思われます。



③ 対象となる病気

子宮筋腫、子宮内膜症、良性卵巣腫瘍、卵管の病気、子宮外妊娠、初期の子宮体がんなどに対しておこなうことができます。



④ 入院期間

手術の前日に入院し、手術後3～4日目に退院できます。手術後2週間くらいすると軽い仕事ができるようになり、手術後4週間くらいすると手術前の状態に戻り、運動や旅行が可能になることが多いです。



⑤ さいごに

川崎幸病院では2015年9月から婦人科診療を開始しました。婦人科手術は内視鏡技術認定医、婦人科腫瘍専門医がおこないます。安全で完成度の高い低侵襲手術（傷が小さく、患者さんの負担が少ない手術）を提供していきたいと考えております。

外来診療を第二川崎幸クリニックでおこなっております。なにか疑問がありましたら、なんでもご相談ください。

《 第二川崎幸クリニック 婦人科外来担当表 》

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	鈴木 浩基 長谷川 明俊	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	坂本 忍 長谷川 明俊	坂本 忍
午後	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基	鈴木 浩基		

社会医療法人財団 石心会
第二川崎幸クリニック

受診予約センター ☎ :044-511-2112

- 住所： 川崎市幸区都町39-1
- 診療時間： 月～金曜日 9：00～12：00
14：00～16：30
土曜日 9：00～12：00